

シグマ研究委員会 FP 核データワーキンググループ  
サブワーキンググループ会合議事録

日 時 : 昭和 56 年 9 月 29 日 13:30 ~ 17:30

場 所 : 原研本部第 6 会議室

出席者 : 渡部 (川重), 飯島, 吉田 (NAIG)

配布資料 :

- (1) Summary of Sr Data (飯島)
- (2) CASTHY Output の改訂要望 (飯島)

議 事 :

[1] CASTHY 計算のグラフプロットを見ながら, 個々の核種について問題点の検討を行った。検討の結果, 次のような分類がなされ, ii) のカテゴリーについて, パラメータサベイ等を行うことになった。

i) A priori の Sr で, 一応満足の行く結果が得られているもの。あるいは, この場で Sr を決定したもの。

$^{86}\text{Sr}$ ,  $^{89}\text{Y}$ ,  $^{91}\text{Zr}$ ,  $^{93}\text{Nb}$ ,  $^{92,94,95,96,97}\text{Mo}$ ,  $^{102}\text{Ru}$ ,  $^{103}\text{Rh}$ ,  
 $^{104,106,108,110}\text{Pd}$ ,  $^{110,111,112,113}\text{Cd}$ ,  $^{127}\text{I}$ ,  $^{133}\text{Cs}$ ,  $^{138}\text{Ba}$ ,  
 $^{139}\text{La}$ ,

ii) 現状の CASTHY 計算と測定の合いに不満があり, Sr をサーベイする必要のある核種。

$^{87,88}\text{Sr}$ ,  $^{90,92,94,96}\text{Zr}$ ,  $^{98,100}\text{Mo}$ ,  $^{100,101,104}\text{Ru}$ ,  $^{105}\text{Pd}$ ,  
 $^{107,109}\text{Ag}$ ,  $^{114,116}\text{Cd}$ ,  $^{134,135,136,137}\text{Ba}$ ,  $^{140,142}\text{Ce}$ ,  $^{141}\text{Pr}$ ,  
 $^{151}\text{Eu}$ ,  $^{153}\text{Eu}$

iii) その他

- $^{59}\text{Tc}$  : 測定データに疑問点がある→ORNLのデータを待つ。  
Rb, Gd : 測定データがあるのでCASTHY計算をしておく。

以上のうち、ii) のカテゴリーの核種の計算を行うため、10月13, 14日原研東海で集中作業を行う。カテゴリーi) については、このままfile化に入れる。

[2] 資料(2)の要点は、主にレベル密度パラメータデータのプリントアウトに関するものである。計算の主要な流れには関係しない。